

議会広報

かみいち

2018
16号
平成30年7月17日



6月定例会の要点・委員会審議
一般質問
視察報告(徳島県・香川県ほか)
追跡レポート
町民の声

(写真)宮川小学校交通安全教室

発行／上市町議会
編集／議会広報特別委員会



平成30年6月定例会の審議の要点

平成30年度
一般会計補正予算
1億941万円を増額し
総額**97億6568万円**

平成30年6月定例会は、12日から20日までの9日間にわたって開かれ、今年度の一般会計補正予算、地域開発事業、国民健康保険事業、病院事業会計の4件。条例の一部改正2件、専決処分5件、以上11件の議案について審議を行い、議案はすべて原案の通り、可決しました。

その他、議員9名が一般質問（P4からP12）に立った。

地域開発事業特別会計繰出金	2707万円
道路改良事業費	5000万円
臨床研究事業費	80万円
商工業振興事業費	200万円

議案採決一覧

○賛成 ×反対 △保留・欠席

議案	議長	議員										
	松谷英真	松本寛	寺西庄司	伊井勇治	成川友仁	堀田喜久男	勝戸謙	伊東俊治	宝嶋洋子	碓井憲夫	酒井恒雄	酒井桂之
第34号 専決処分の承認を求める件(平成29年度上市町一般会計補正予算(第9号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号 専決処分の承認を求める件(平成29年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号 専決処分の承認を求める件(平成29年度上市町病院事業会計補正予算(第5号))	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号 専決処分の承認を求める件(平成29年度上市町税条例等の一部を改正条例制定の件)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号 専決処分の承認を求める件(平成29年度上市町国民健康保険税条例一部改正の件)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号 平成30年度上市町一般会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号 平成30年度上市町地域開発事業特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号 平成30年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号 平成30年度上市町病院事業会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号 上市町国民健康保険税条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号 上市町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会議出欠表

○出席 ×欠席 △遅刻・早退

日付	会議の内容等	松谷英真	松本寛	寺西庄司	伊井勇治	成川友仁	堀田喜久男	勝戸謙	伊東俊治	宝嶋洋子	碓井憲夫	酒井恒雄	酒井桂之
6月12日	本会議、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15日	本会議(一般質問)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18日	総務教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	○	-	○	-	-	○
19日	産業厚生常任委員会	○	-	○	-	-	○	-	○	-	○	○	-
20日	本会議(委員長報告・討論・採決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会の審議

総務教育 常任委員会

財務課

国民健康保険税は、市町村ごとに料率が決められるのか。責任主体は県だが、市町村ごとに決められ、毎年変わる。

法定外公共物の払い下げの、法的な手続き方法や、そのPR方法は。家屋調査士が行う。司法書士でも可能。PR方法を今後検討。

コンビニ納付の状況は。若者はコンビニ納付の利用が高い。固定資産税は口座振替の利用が多い。

教育委員会

学校教員の時間外の勤務状況とタイムカードの導入状況は。小学

校はエクセル表データによる時間管理を実施。中学校は今年6月からタイムカードを導入した。

県内のタイムカード導入状況は。他の動向までは不明。

部活動の町外試合における交通手段は。保護者の送迎または、公共交通機関を利用。

部活動の試合時に、顧問の先生の手当てはあるのか。ある。交通費は県の支給規則による。

【審議の結果】
委員会所管の議案を全会一致で可決した。

所管事務事項の継続審査の件は了承。

産業厚生 常任委員会

町長が委員会冒頭に挨拶陳謝

昨晚の富山市内での救急車事故について陳謝し、事故に遭われた方々の様子を心配している。今後、救急車の代替を東部消防の予備車両で体制維持を図りたい。今後とも、安全管理を周知徹底する。

花子田工業団地の土質調査を実施

産業課

花子田工業団地のボーリング調査が実施されるが、今までに調査されていないのか。

花子田工業団地の調査はこれまでに実施したことはない。地中にはコンクリートやアス

ファルト廃材があるようだ。

廃棄については、廃棄物処理法成立前のことである。

産業課

イノシシ対策を町全体の課題として取り組めないか。

補助制度も含め、町として対応をしっかりと検討し、町をあげて取り組めるようにしていきたい。

福祉課

放課後児童支援員の基礎資格について。

放課後児童支援員の基礎資格を高校卒業以上から中学校卒業以上に変更となり、5年以上の実績で基礎資格を得ることとする。

福祉課

がん検診や予防接種事業予算が減額されているのは、PRが足りないからではないか。

実績によって減額している。努力しているが受診率がなかなか上がっていない。事情により予防接種を受けられないケースも若干ある。

【審議の結果】
委員会所管の議案を全会一致で可決した。

高年齢者講習の受講者数の実績はどうか。

高年齢者講習の補助金実績は昨年11月から5月までの実績は、延べ270人の方が補助金の申請をしている。

町民課

報告

上市斎場の営業日について。

上市斎場の営業日は、1月1日のみ休業日とし、ほかの日は営業日とする。予約のない日や修繕などの日は臨時休業とする。なお、友引に休業はしない。

建設課

住宅建設に県産材杉の利用補助の利用実績は。

平成23年度以降の県産材杉の補助金申請実績は5件。



一般質問

育児の社会化と保育料軽減の拡充 丸山配水場耐震化工事で安心を



議員 寺西 庄司

保育料軽減の拡充

議員 少子高齢化が進む現代の日本において、「子育て」が個人の家庭の問題という考えから、「子育て」は社会全体の責任において行うべきという考えに変わり、今日の子育て支援のキーワードの一つに育児の社会化が叫ばれるようになってきているのではないかと。私としては、今日の「2人目の壁」を乗り越えて家族が増える家庭を目指している育児ママにエールを送りたい。

そんな勇気ある育児ママの中でも、就学前の子供が3人以上の世帯に対しては、特別に第二子の保育料を無償化して、手厚くして欲しいと願う。

そこで、9月から実施予定の保育料軽減について、対象となる保護者数や財源措置について内容はどうなるのかを質問した。

福祉課長 町は、今年度4月から、第三子以降の保育料の完全無償化を実施。兄弟姉妹の子供が同時入所している場合の保育料軽減や、第一子及び第二子に係るひとり親世帯、低所得世帯などに対し、無償化や軽減に取り組んでいる。

この度、今年の9月から富山県と市町村が連携し、保育料軽減の拡充が予定されており、内容として、第一子については、年収360万円未満の世帯について保育料を50%軽減し、年収260万円未満の世帯は無償化する。第二子については、年収360万円未満の世帯は無償化する。町ではこれらの拡充範囲について、対象件数を約50件、保育料の軽減額を認定こども園を合わせて約247万円と見込んでおり、当該軽減額の50%となる123万円余りを県の財政支援分として補正予算案に計上した。

ねりんピック富山



議員 ねりんピック富山2018に訪れるお客様が、上市町に来て良かったと思って頂きたく、具体的には駐車場等への誘導など選手への輸送・交通の取り組みの概要を質問した。

福祉課長 当町としては「おもてなしの心」で対応している。丸山総合公園は同大会で貸し切りとし、適切な誘導や安心の輸送、そして障害をお持ちの方などに対しては親切な対応での運営を心がけて安全かつ円滑な大会実施に努める。

丸山配水場耐震工事



丸山配水場

議員 丸山配水場耐震化工事はどのような工事内容で、安心できるものか、その施設の概要について質問した。

今年1月末、上市町内・各地区において、水道水の水圧が不足している地区が発生した。主な原因としては、強い寒波による家庭の水道管の凍結破損や、水道水の融雪利用だった。今後は、断水や水圧低下を引き起こさないように、飲料水以外で使用しないほしい旨の周知徹底をタイム

グ長く行って頂きたい。建設課長 新配水池

は、最大震度7に対応した耐震設備で貯留量も1000立方メートルの増量になっており、安全な水道水の安定供給ができる。

次に水道事業者が維持管理する管路の漏水対策については、配水資料及び流量測定データを基に、年間を通じて漏水調査を実施し、漏水箇所や不明水量の追跡診断を行い、漏水を発見した際には随時修理を実施している。



伊東俊治 議員

増加する認知症患者対策

議員 患者、家族がどこに相談し、どのようなサービスを受けられるのか。

福祉課長 上市町における同居世帯認知症高齢者とその家族の総合相談窓口は、福祉課地域包括支援センターとなっている。これまで、職員が地域へ出向いた時には、当センターの業務内容などをお伝えし、困ったことがあれば連絡いただけるようスタッフ全員の名前と電話番号の入った大きめの名刺を配布している。また、当センターを町民の皆様幅広く知っていただくため、「広報かみいち」に今月6月号からシリーズで当センターの業務内容を掲載している。さらに区長配布にて「上市町地域在宅医療・介護マップ」を全戸配布するほか、認知症ケアパスやポケットティッシュを窓口に設置しており、今後、一層の啓発活動を行う。受けられるサービスについては、専門

医による『もの忘れ相談会』を年4回実施している。これは、認知症または認知症の疑いのある高齢者及びその家族等を対象に相談会を開催し、必要に応じて、介護保険の申請や、ケアマネジャーにつなぎ、介護サービスが利用できるよう支援している。

議員 「認知症初期集中支援チーム」の設置は。

福祉課長 認知症の専門医と専門知識をもつ看護師・保健師・介護福祉士等での構成を計画している。支援チームは、町内で在宅の認知症の方やその疑いのある方及び家族を訪問。利用者に関する情報収集と分析を行い、自立した日常生活を営むために解決すべき課題を把握する。また、受診の勧奨や家族サポート等の初期支

援を包括的・集中的に行う。遅くとも今年8月にはチームを設置するたため、かみいち総合病院と協議を進めている。

議員 65歳未満の現役世代の「若年性認知症」の実態は。

福祉課長 医療機関から介護保険の申請を勧められ、初めて地域包括支援センターの窓口相談に来る方が大半である。直接相談に来る方はまだまだ少ないため、実態がよくわからない状況である。

。今後は、若年性認知症に対する理解を深めるため、講演会や相談会、認知症サポーター養成講座を開催し、啓蒙・啓発を行いながら、地域の方々と関係機関との連携を強化し若年性認知症の方の実態把握に努める。



一般質問

小規模事業所の継続支援を



議員 碓井 憲 夫

事業所数の推移（上市町）

	S41	S56	H16	H28
小売・飲食業	1,010	797	425	216
農 林 業	7	9	2	5
建 設 業	196	198	128	105

議員 後継者が事業を承継した場合のお祝い金の支給制度を設けられた。小規模事業所が減少をたどっている。大樹を支えるのは細かい細い根である。少子化対策、賑わいの町づくり、支えあいの地域社会のためにも、小規模事業所の役割は大きい。ところが社会の趨勢は資本の大きな企業が小規模事業所を廃業に追い込んでいく。国、県もこうした状況を心配し、補助金や税の優遇対策を施行している。親子2代、3代と事業が継承されているところは、子供も多く、地域の貢献度が高い。空き家など無縁である。

町長 後継者不足については、全国的にも危惧されておられ、国においては、事業引継ぎのアドバースから事業承継補助金、事業承継税制、経営者保証の見直し等の承継後までの支援に取り組んでいる。また、県においても、「富山県中小企業の振興と人材の育成、小規模企業の持続的な発展の促進等に関する基本条例」に基づき、後継者の状況を把握するためのアンケート調査、検討委員会の設置及びシンポジウム等の実施をしていると伺っている。

県経営支援課のアンケート調査結果においては、事業を継続しない理由として、「親族に継ぐ意思がない」「事業に将来性がない」という回答が上位にあった。町においても、平成21年と平成28年の事業所数を比較したところ、事業所総数で約18%程度の事業所が減少している。後継者不足は大規模店舗の進出、イ

ンターネット通販市場の拡大等と共に原因の一端を担っていると思われる、私自身大変懸念している。県のアンケート結果も踏まえたい。事業承継の支援に努めていく。

議員 国民健康保険税。3人目の子供さんを除外されたい。

人口の減少が社会問題となっている。かつては、喜びであり普通のことであった、結婚し子供をたくさん育てることが大変になっている。子育て支援が求められている。上市町は6年前から、3人目の子供さんの学校給食費を全額補助するなど県下の先進的施策を行っているところだが、更なる一歩を踏み出してほしい。

町長 18歳未満の子供が3人以上いる世帯は、平成30年度末までに、町全体で215世帯。人数にして251人を見込んでいる。そのうち国保世帯については、24世帯31人。この世帯を仮

に均等割を減免した場合、平均で1人あたり2万3000円、全体では71万円程度が見込まれる。減免を行うにあたっては、電算システムの改修が不可欠である。県内7市町村で共同利用しているため、町単独ではできないと考えている。

議員の考え方に共感し、賛同できるため、税の減免や還付というやり方ではなく、子育ての施策の一環として、別途方策を考えさせていただく。

議員 重度障害者の医療費助成を、年齢に関係なく現物給付にされたい。重度障害者の医療費は65歳まで現物給付で無料であるが、65歳になると、窓口で一旦支払い、改めて役場に請求しなければならず、重度障害者にとって大変である。

町長 現物給付の流れのなかで、65歳以上の重度障害者の方に係る医療費助成については、償還払いとなっていることは知らなかった。なお償還払

いの手続きについては、役場窓口で受け付けを行う他、郵送による申請や、数カ月分をまとめて申請していただくなど柔軟に対応することとしており、町としては、申請者の方々の負担軽減に努めているところである。導入への課題としては、町の福祉システム改修が必要となる。このシステムにおいては、自治体クラウドとして運用しており、上市町単独でカスタマイズすることはクラウド導入効果が薄れることになる。また、富山県内すべての医療機関へ現物給付の周知も必要となる。

今後は、現物給付へ早期に移行できるよう、他市町村や富山県に働きかけていく。

議員 手始めに、かみいち総合病院など町内の医療機関から始めてほしい。



成川 友仁 議員

良き教育者や指導者に学び、音楽やスポーツで地域の発展を

福井直秋と上市町

業績を共有するには音楽祭がよい機会に

議員 武蔵野音楽大学創設者である福井直秋先生の、教育者としての業績を共有したい。

町長 福井先生は上市町名誉町民の第1号。その功績をたたえるため、有志が福井先生をしのぶ歌コンサートを企画し、今年11月開催の北アルプス音楽祭で出演予定。このコンサートの開催が、業績を町民に再確認いただく機会になればと願う。

施設や催しを身近に卒業生の催しを誘致

議員 武蔵野音楽大学は昨年本部キャンパスが新しくなり、併設の楽器博物館も来年リニューアル開館の予定。同大学の施設や催しに親しむ機会を。

町長 武蔵野音楽大学の卒業生が、毎年富山市内で音楽会を開催している。福井先生の功績を記念する際、卒業生の発表会を上市で開催いただけないか検討する。

中新川郡体70周年

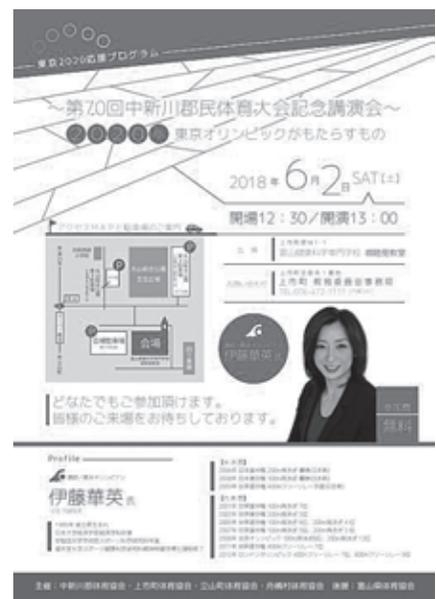
記念講演を生かせ指導者講習会を開催

議員 中新川郡民体育大会の70周年記念講演会が開催された。講師の話の要となる事柄を広く伝えるには。

教育長 競泳選手として北京・ロンドンオリンピックで2大会連続入賞した伊藤華英（はなえ）さんが講演した。スポーツの本質や良き指導者像に触れ、子どもたちの教育全般にわたり求められる事柄を教示。講演の主旨を教育現場で活用できるように対応したい。

議員 東京オリンピックはもちろん、その後の中新川地域の発展に向けた取り組みは。

教育長 スポーツ少年団から中学校の部活動顧問までを対象とし、指導者の資質向上を図る新たな視点を加えた講習会を開催したい。



伊藤華英さんの講演会案内

女性のための起業塾

広域的成果の紹介をホームページで発信

議員 上市町が主催する女性のための起業塾の修了生は、上市町内に留まらず富山県内各地で活動。他地域のにぎわいに貢献する広域的成果を紹介せよ。

産業課長 起業塾の卒業生は140名を数え、上市町内でも3名が飲食店などを起業した。今年度から、具体的な実施内容を町のホームページに掲載し広域的な情報発信に努める。

託児が普及するには託児環境を継続する

議員 起業塾では小さな子どもを預かる託児を毎回用意し、広域から受講生を集める強みとなっている。託児が優れた取り組みとして県内に普及するには。

産業課長 今年度も継続して託児環境を整える。女性ならではのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を実現する起業支援に着目し、上市町の特徴として継続することが大切と考える。

武蔵野音楽大学に立つ福井先生の銅像



伊井 勇 治 議員

新たな福祉計画は 用途地域内の農地の管理

議員 障害者福祉・高齢者福祉の新たな計画について説明を求める。

福祉課長 今年3月に策定した障害者福祉計画では、児童福祉法の改正に伴い、新たに「障害児福祉計画」を含んでいる。障害のある子どもが地域で安心して暮らせるための体制整備、特に医療的ケアが必要な障害のある子どもに対する支援体制の充実を図る。

高齢者福祉計画では、認知症対策の充実を図るため「認知症初期集中支援チーム」を設置する。認知症の早期発見、早期対応のため、包括的・集中的な支援を行う。地域包括ケアシステムを強化するため、介護職員やケアマネジャーなどが連携し、地域住民の皆さんと協働し「在宅医療後援会」などを開催。地域の方と面談し、活動の中で地域の「核」となる方を発掘し、地域のネットワークづくりを進める。

議員 要支援及び支援を受けていない方への新たな支援についての対応は。

福祉課長 地域包括支援センターでは、自分では気づきにくい心身の衰えをより早く把握して、介護予防など健康づくりに生かすため、年に1回、要介護、要支援を受けていない65歳以上の方に「お元氣チェックリスト」を送り自己診断を実施している。診断の結果「事業対象者」と判定されれば、町が行っている事業（訪問型や通所型）を紹介している。

また、今年度より身体に不安があり外出できない方、閉じこもり等の方のために通所サービス利用が困難で、訪問による介護予防が必要と認められる方に対し、訪問型サービスに取り組んでいる。

議員 用途地域内における法定外公共物（道路・水路）及び農地の管理について支援策の説明を求める。

産業課長 用途地域内では、地域外のような「多面的機能支払交付金」は受けられない。

町では、景観上管理が必要となる農地を保全管

理可能な状態で管理する団体に「農地維持管理支援事業補助金」を農地1筆につき1回を限度に支援をしている。

今後は、多面的機能支払交付金の対象エリアの拡充などを関係機関へ働き掛けて行く。



用途地域内の農地

都市計画事業の状況は

議員 雨水排水対策における宅地指導要綱の見直し時期、雨水排水工事の進捗状況及び上市都市計画事業の見直しについて説明を求める。

建設課長 本年3月に関係各課が集まり、雨水排水対策のための「宅地指導要綱」を策定した。開発区域内に一時雨水を貯留する調整池を設置する開発面積を2000平方メートル以上とし、7月から施行する。

雨水排水事業における工事の進捗率は、約18%となっている。

都市計画の見直しは、上市町が策定する「上市町都市計画マスタープラン」は、平成29年12月に見直しされ、町のホームページに公表している。

今年度は、都市計画の変更・決定するための基礎調査を行う。



道路の安全 ねんりんピック

歩行者の安全対策は

議員 今後はスマートフォン・チャレンジの開設や若杉く荒田地内の県道開通など各地で交通の流れが変化すると思われる。

こうした状況を踏まえ、町として歩行者の安全対策をどのように考えているか。

建設課長 町は町道に歩道を設置したり、道路側溝の改修をしたりして、路肩の拡幅を行い、歩行空間を確保するなど、歩行者の安全に配慮している。引き続き、整備事業の実施箇所や、毎年の通



歩道の無い県道(大永田地内)

学路点検の状況に応じた優先度の高い道路から、各種安全対策を講じて行きたいと考えている。

また、県道に関しては県と連携を図って、道路の安全対策を進めていく。

なお、主要地方道滑川・上市線は、県富山土木センター立山土木事務所を確認したところ、本年度石仏方面からの工事施工に取り組まれると聞いている。引き続き、事業が延伸されるよう、町としても、しつかり県に要望していく。

囲碁交流大会の準備状況は

議員 今年開催のねんりんピック富山大会で上市町が囲碁交流大会となる件について伺う。

町としてPRの方法を考え、準備はしているか。例えば、上市町のお土産を集めたブースや写真パネルの設置などは設置可能か。

福祉課長 「ねんりんピック」は60歳以上の高齢者を中心に、スポーツ・文化交流をはじめとした様々なイベントを通じて地域や世代を超えてあらゆる人が楽しむことができる総合的な祭典であり、毎年各都道府県が持ち回りで開催している。

今年、富山大会は、県内15カ所の会場へ約1万人の選手・役員の参加が見込まれていて、上市町には、参加選手等約180人の来場者を見込んでいる。

この「ねんりんピック



ク」は、全国から来町した選手の皆さまに上市の魅力を発信する絶好の機会となるため、会場となる丸山総合公園総合体育館内では上市町の特産品販売をはじめ、ご当地料理でのおもてなし、観光PR、郷土芸能などのほか、天候次第では、競技日程の合間に観光ミニツアーを計画している。また、会場内に上市らしさをアピールする写真などの展示も考えている。選手の皆さまには上市町の魅力に十二分に触れていただきたい。



一般質問

住民の安全・安心のための消防活動 消防ポンプ車運転に免許の壁



勝戸 謙 議員

消防業務に支障が起きないための有資格者の確保

議員 ポンプ車運転可能な免許保有者の現状と、今後の対策は。

消防署長 平成29年3月12日施行の道路交通法の改正に伴い、普通自動車・中型自動車・大型自動車に加えて、車両総重量3・5トン以上7・5トン未満の車両が新たに準中型自動車として区分され、これに対応する免許として、準中型免許が新設された。これにより、昨年3月12日以降に取得した普通免許で運転できる車両総重量車は3・5トン未満となった。現在上市町消防団に配備されているポンプ車は、車両総重量4・5トンから4・7トンの車両が8台、小型ポンプ積載車4・1トンが1台で3・5トン未満が2台である。道交法改正前に取

得した普通免許では、全ての車両の運転が可能だが、平成29年3月12日以降に取得した普通免許で運転出来る車両は、わずか2台となった。

他方、消防団のポンプ車運転者を機関員と呼び、当町では登録制としている。各分団ごとに運転経験が豊富でポンプの機関操作に精通している、概ね団暦10年以上を複数名、有資格者として

機関員登録している。原則、登録団員が車両を運行するが、万一、登録団員が不在であっても、それに代わる団員が多数在籍しているため、出動に支障をきたさない状況である。道交法改正後の普通免許を取得した団員は

在籍していないので、今後概ね10年から15年は、現状で対応可能と見込んでいる。しかし将来的には、平成29年3月12日以

降に普通免許を取得した新規団員が増えてくると予想されるため、準中型免許を公費助成で取得させることも視野に入れ、不測の事態にならない様計画的に対策を講じていく。

議員 消防団活動と消防署長に就任しての意気込みを問う。
消防署長 消防団員の皆さんは、「我が町は自分たちの力で守る」という

崇高な志を胸に、日夜、消防活動を行っている。これからも上市町消防団をしっかり支えながら、これまで積み上げてきた絆と力強い連携をもって、互いに協力し合い、上市住民の安心と安全をしっかりと確保して参りたい。

私事、本年4月1日付で上市消防署長を拝命して、はや2カ月が過ぎたが、職務に対し責任の重大さを改めて痛感している。何分にも今だ未熟者であるが、消防職に着いて40年、これまで培ってきた知識と経験を基に、持てる能力をフルに活用し、職員と共に一丸となって住民の負託に応えるよう、消防職務に精励していく所存である。より一層のご理解ご支援ご指導をお願いしたい。



ポンプ車いざ出動



毎月定例の消火栓点検

感している。何分にも今だ未熟者であるが、消防職に着いて40年、これまで培ってきた知識と経験を基に、持てる能力をフルに活用し、職員と共に一丸となって住民の負託に応えるよう、消防職務に精励していく所存である。より一層のご理解ご支援ご指導をお願いしたい。



酒井 桂之 議員

臨時・非常勤職員の処遇の改善を！

総務課長 役場は、職種別に放課後児童クラブ指導員や放課後学習支援員などが53名、体育施設管理・公民館職員などで62名、道路作業員や用務員などの技能労務職が37名、一般事務・事務補助員を37名配置している。かみいち総合病院では、

臨時・非常勤職員の配置状況は

議員 上市町・かみいち総合病院などに働く臨時・非常勤職員は何人か。

総務課長 平成30年4月1日現在、短時間勤務者も含め、役場で213名、かみいち総合病院で95名、計308名が在籍している。

議員 任期や勤務時間の長短に関わらず、会計年度中に在籍するすべての臨時・非常勤職員の職種・職域別に把握ができているか。

医師、看護師、医療技術員等の医療職で49名、一般事務・事務補助員を37名配置している。

会計年度任用職員の制度導入をどう進めるか

議員 会計年度任用職員の制度設計について、上市町としてどのように考えているか。制度導入のためのスケジュールはどのようなになっているか。

総務課長 今般の地方公務員法の改正により、これからの臨時・非常勤職員の多くが会計年度任用職員へ移行することになると思うが、平成32年4月1日に会計年度任用職員制度を導入するためには、遅くとも平成31年度中には関係例規等を整備したうえで、公募手続きを行っていく必要がある。

現行制度において、上市町で改善できる事柄は何か

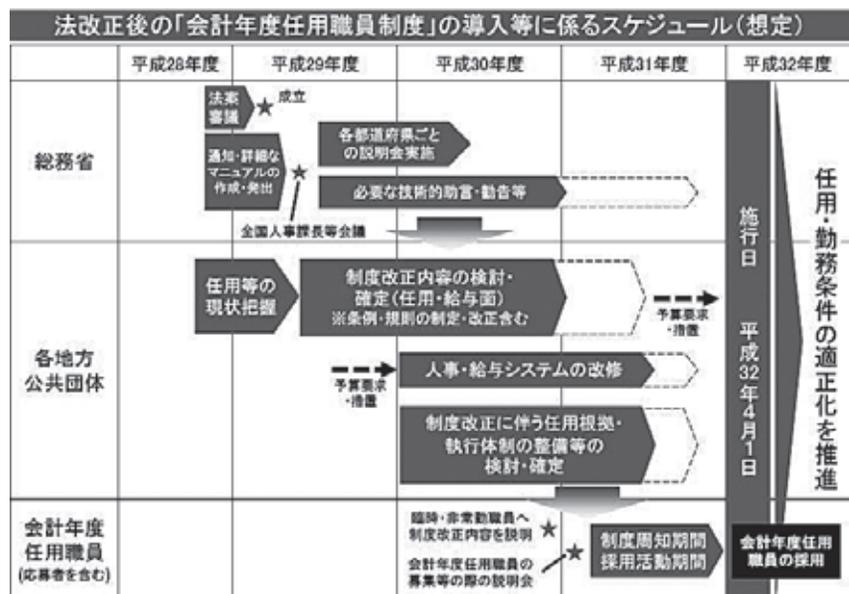
議員 臨時・非常勤職員の時間外勤務手当や育児・介護休業制度の上市町の考え方はどうなっているか。

総務課長 時間外勤務は、代休や時間外勤務手当を支給している。育児・介護休業は、国に準拠した制度である。今後、改正法の趣旨に沿った制度設計を進めていく。

町長は「臨時・非常勤職員の処遇と改善」をどう進めるか

議員 町長の臨時・非常勤職員の処遇の改善と取組。財源の確保をどのように働きかけるのか。

町長 会計年度任用職員を配置するに当たって、



会計年度任用職員説明図 (出典 総務省資料)



それぞれの職の必要性を十分に吟味した上で、適正な人員を配置し、2019年度議会にて関係法令を提案したい。期末手当の支給などの負担増が懸念され、財源確保については、町村会を通じて国へ働き掛けていきたい。

一般質問

教職員の長時間勤務解消の為、 上市中学校にタイムカード導入



酒井恒雄議員

議員 小学校5〜6年生英語教科について伺う。

教育長 上市町では、平成32年度からの小学校5〜6年生での外国語の教科化に向け、本年度と来年度を移行期間として、5〜6年生は年間50時間、3〜4年生は年間15時間の外国語活動実施することとしている。

議員 英語活動の時間増になれば、通常の授業時間の確保の捻出や夏休み期間の短縮、クラブ活動を含め、増加する授業時間の確保をどの様に考えているのか伺う。

教育長 授業時間は、これまで5時間までとしていた月曜日に6限を設け、各校の実情に応じ、一学期または年間を通じて確保する。

平成32年度からは3〜6年生ともに年間20時間の増加になり、年間を通して毎週6限を設けることで対応可能で夏休み期間の短縮は現在のところ予定していない。



英語授業の様子（南加積小学校）

議員 外国語指導助手配置について危惧しているがどのように確保されるのか。

教育長 外国語指導助手を全時間で配置出来る様に海外居住経験のある方や英語圏の外国人など人材の確保も進めていく。また、本年から町教育センター主催の教員研修に

新たに「外国語教育委員会」を設置し、研究調査を進め、教科化等に向けてしっかり対応していく。

議員 教職員の多忙化（閉庁日）や長時間勤務、働き方改革について、ノー残業デーを推奨出来ないか伺う。

教育長 学校閉庁日は、お盆期間3日間を基本

に、閉庁日として設定。また、全校で毎週水曜日をリフレッシュデーとして設定し、定刻での退庁を推奨し、職員の健康管理に努めている。更に教員の働き方改革が進められる中、各小学校では紙ベースやパソコンで出勤時刻の入力を行う、今月1日からは上市中学校でタイムカードを導入するなど、長時間勤務の解消に努めている。

議員 町花「リンドウ」を栽培する意欲がある協議会に町として応援出来ないか伺う。

産業課長 町花リンドウの栽培は、農協や関係機関と協議したが、山野草のリンドウは暑さに弱く病害虫が発生しやすく栽培が難しく、この状況も踏まえ、町花の見直しについて検討が必要ではないかと考えている。また、リンドウを育てる協議会の支援については、目的、事業計画等、具体的な内容が整い次第、前向きに検討していく。

議員 ウエルネストレーニングジムに、マシンレッドミルを早急に導入し、高齢者が多く、平日の明るい時間の開放等について伺う。

教育委員会事務局長 既設の3台の内、昨年末1台故障し、2台を時間割の予約制にするなど、大変不便を掛けている。器具等学校に購入費の一部補助を行い、出来るだけ速やかに導入が図られる様に進めている。また、平日の明るい時間に通いたいなどの声が多数寄せられているので、実現可能な範囲で学校側と協議していく。



リンドウ

追跡レポート

その後実った議会での提案・要望

宮川小学校グラウンド改修実施

平成29年3月議会質問

その後

町内の小学校グラウンドは、建設から年数が経ち、排水処理機能が低下している。表面排水機能を改善するため昨年度1校が実施された。



トレーニングジム平成28年11月開設

平成28年3月議会質問

その後

町内唯一のトレーニングジムが富山健康科学専門学校に開設された。健康の増進・維持・管理に利用者も増えている。開放日は、月、火18時～20時、金13時30分～20時、土10時～14時。また、利用者へ3000円/月の半額の補助も行っている。



管内視察報告

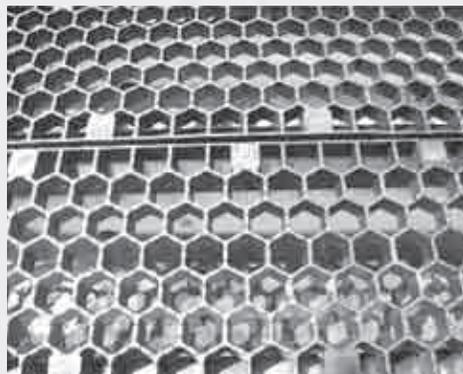
朝日町有害鳥獣（イノシシ）対策について

日時 平成30年4月10日 10時30分より
場所 朝日町役場 全員協議会室 他

●害獣対策グレーチング付U字溝 「わたれません」



テストとして1カ所設置



イノシシ・シカが足を落とす大きさの目皿になっている

●耐雪型侵入防止柵

5カ年計画

朝日町全体で30km設置予定



高さ2m 最上部はサル対策で電気柵



山道沿線に設置された侵入防止柵

徳島・香川 視察報告

〔徳島県神山町〕

5月21日

サテライトオフィスで
創生戦略を学ぶ

2つの常任委員会が合同で、徳島・香川方面へ行政視察に赴いた。

1日目の訪問先は、徳島県神山町（かみやまちょう）。神山は徳島市の西隣に位置する人口5000人弱の町である。徳島市中心部からの距離は20キロほど。

上市町では市街地が上市川などの扇状地から富



→神山バレーの外観

山平野にかけて開けているのに対して、神山町では四国山地の山あいには集落が点在する形となっている。

神山町の先進的な取り組みはいくつかあるが、いわゆるサテライト・オフィスとして、都会の技術系企業などが地方事務所を構える場所として、近年大きな注目を集めている。

昨年2月には、神山町にて株式会社を経営する隅田徹さんが夫婦で上市町を訪れ、勉強会を開いている（広報かみいち平成29年4月号18ページ掲載）。上市町のまちづくりに生かせる視点を、神山から提示した。

このたびの視察では、「神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス」の取り組みに注目。「成長するオフィス」を掲げる神山バレーは、閉鎖された元縫製工場を改修したコワーキングスペース（共同）の仕

←徳島県庁の神山オフィス



事場である。都市部の事業者が都会の喧騒を離れて創造的な取り組みを進めるための出張所としても活用されている。

神山バレーでは、神山町の外郭団体・一般社団法人神山つなぐ公社で代表理事を務める杉谷（とちたに）さん、神山バレーの運営に携わるNPO法人グリーンバレーの木内さん、神山バレー内オフィスを構える徳島県地方創生推進課の原内さんからお話を伺った。

高速通信網の整備という物理的な環境に加えて、人々の力を引き出す

社会的な取り組み、更には首長の強い意志といった要素も不可欠であると理解した。

神山町では町役場の若手職員および神山町民からなる有志のグループで、創生戦略・人口ビジョンを練り上げている。地方創生の総合戦略は、諸要素が噛み合った「まちを将来世代につなぐプ

ロジェクト」となっている。連の事業を推進している。

今回、隅田さんが営む「えんがわオフィス」などの建物も見学。古民家を仕事場として再利用した好例である。神山町内にはそのようなオフィスや店舗がいくつもあり、町への転入者が転出者を上回る、人口の社会増加に寄与している。



古民家を再利用した「えんがわオフィス」の外観

〔徳島県立農林水産総合技術支援センター〕
5月22日

有害鳥獣対策・グレーチングによるイノシシ侵入防止

果樹研究所県北分場の一角に、イノシシ侵入防止対策として設置された箇所を見学し、現場にて担当者から説明を受けた。テキサスグレーチングと言う、有害鳥獣対策で設置する特殊なグレーチング（W1000×L1000×H80）を6枚並べ、W2000×L



設置状況

3000にした固定式グレーチング。本来の製品はL方向に直線状のバーが、本製品はジグザグに施され

ているのが特徴で、マス目も70×100ミリメートルで、通常品の2倍位の間隔



があり、表面は滑り止め加工も無く、蹄を持つ動物が嫌うように加工された製品である。そして、グレーチング天端から現場打ちコンクリート柵底部まで、高さが約350〜400ミリメートルである事も、落ち込んだ足が抜けづらい深さであるように感じた。

今回、夜間の進入状況を捉えた自動監視カメラの映像を見る事は出来なかったが、説明によると、2014年10月中旬から2015年1月中旬にかけて、設置個所の外側で延べ196頭のイノシシが撮影され、内90頭のイノシシが園内に侵入。しかし、テキ

サスグレーチング設置後、2015年6月下旬から12月までに159頭のイノシシが撮影されたが、侵入は皆無であったと報告を受けた。イノシシの侵入防止効果は高く、今後は公共事業として農道や集落全体を防護柵で囲い、出入り口に設置するなどの利用法が考えられるとの事であった。

〔香川県まんのう町〕
5月23日

デマンドタクシー運行事業

加、地域格差の存在、高齢者による交通事故増加、財政負担の軽減が見直しの大きな要因である。

当事業は、平成20年8月に住民等からのアンケート調査を行い、21年11月にデマンドタクシー（あいあいタクシー）実証運行を開始。24年4月から現在に至る本格運行が開始された。

その間、利用者のニーズに合わせて見直しを行ったようである。当該地域にある3社のタクシー会社の10人乗りワゴンタイプを1台ずつ借り受け、運行管理をまんのう町商工会に委託。常時2名体制で予約を受けて付けている。

デマンドタクシーは、予約が無ければ空車で走る無



運行管理オペレーター室

駄もなく、タクシーの利便さを低料金で提供するシステムで、高齢者の通院や買い物に便利である特徴を持つ。

便数の多い地区、病院の営業日によって曜日ごとに時刻が違う運行、役場に集中させ先ごとに乗り換えでも乗り継ぎ無料で利用できることなど、様々な工夫を凝らしている事が愛用されていく要因かと思う。運行日は月〜金曜日、時間帯は8時〜17時、1乗車300円で民間バス、鉄道の乗り継ぎ時間にも配慮している。

便利な一方で問題点も抱えている。それは、朝の便に乗車人数が集中して断りや調整の必要がある事、車両の老朽化による購入費用の問題、既存タクシー事業との絡みで町外への直接乗り入れができない事、予約が必要で利用への敷居の高さなどがある。その他、デマンドタクシーとは別に、高齢者への対応としての福祉タクシー助成券の発行や、通学者への対応としてバス利用定期券補助、免許返納者への共通パス券の無料交付など併用しているのが現状である。

まんのう町は、平成30年4月1日現在、人口1万8834人、世帯数7424世帯、面積194.45平方キロメートルで約70%が山間地であり、上市町によく似た環境にある。

どこの町も抱える交通問題は同じで、交通弱者の増

町民の声 紹介



広野 堀田 和博さん

議会に期待することは
議会に対する思いはたくさんありますが、私の個人的な感じ方として、議員一人一人の日々の活動が見えてきません。町当局に質問はわかりませんが、将来10年、20年の長期ビジョンが、示されていないのではないのでしょうか。
昨今の政治不信は、政治家自ら招いたもので、議員の方、皆さんがより一層奮起され、上市町発展に尽くされますよう望みます。



放士ヶ瀬新 内山 遥さん

議会に期待することは
私たちが移住者は、子供が病気になる時など、近くに頼れる両親や親族はいません。病児保育施設が不足しているため、月の半分以上仕事を休まないといけないことも多々あります。ファミリーサポート制度がないのも困っています。共働きで4人の子育てをしていく上で、今一番必要としていることは、病気で学校や保育園に行けない時に預かってくれる場所です。
今後、移住者を増加させていくためには、サポート制度の充実が必要不可欠であると強く感じています。

二年程前に大阪から上市町に移住してきました。自然の中で、子供をのびのびと育てられる環境にとっても満足しています。
富山は水や米、魚がとても美味しく、特に家の前に広がる田んぼで実った美味しいお米を食べているなど、大阪では考えられないような贅沢な暮らしをさせてもらっています。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。

お知らせ

「声」の募集
町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/>

議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 勝戸 謙 |
| 副委員長 | 伊井 勇治 |
| 委員 | 松本 寛 |
| | 堀田喜久男 |
| | 宝嶋 洋子 |
| | 酒井 恒雄 |

編集後記

私が町議会議員となって早くも半年以上の月日が流れました。1年生議員としてまだまだ覚束ない部分もありますが、上市町のさらなる発展を願う思いは、ますます強まっております。

議員活動の一環として、私はこの「議会広報かみいち」の編集に関わっています。この広報紙が我々議員の活動を町民の皆さまにご報告する貴重な機会の一つであることを実感しております。そして同時に町民の皆さまの日々のお声を傾聴し、議論を深めるための場でもあります。引き続き、皆さまのご意見、ご要望をお待ちしております。

松本 寛

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>